

平成18年度

決算に係る主要な施策の成果に関する報告

館山市

平成18年度決算の概要

1 一般会計の状況

(1) 決算規模及び収支の状況

平成18年度における一般会計の決算規模は,別表のとおり歳入総額147億9,878万7千円(前年度比 6億4,574万3千円,4.2%の減),歳出総額143億7,588万7千円(前年度比 6億2,635万円,4.2%の減)となっており,歳入歳出差引額は4億2,290万円で,翌年度へ繰り越された観光振興支援事業,道路維持管理事業,道路新設改良事業,都市計画道路整備事業及び道路・河川災害復旧事業に係る財源5,517万1千円を差し引いた実質収支は,3億6,772万9千円(前年度比1,169万2千円,3.3%の増)となった。

(2) 歳入内訳

歳入総額147億9,878万7千円の主な内容は,市税58億7,057万9千円(構成比39.7%,前年度比5,081万1千円,0.9%の増),地方交付税32億11万8千円(構成比21.6%,前年度比 3億4,946万7千円,9.8%の減),国庫支出金13億3,154万円(構成比9.0%,前年度比 1億2,393万3千円,8.5%の減),市債6億8,200万円(構成比4.6%,前年度比 1億9,850万円,22.5%の減),県支出金5億7,668万2千円(構成比3.9%,前年度比 7,042万2千円,10.9%の減),地方譲与税5億1,578万3千円(構成比3.5%,前年度比1億6,005万5千円,45.0%の増)等となっている。

前年度と比較すると,市税,地方譲与税,地方消費税交付金等で増となっているが,市税については,個人市民税や法人市民税の増,地方譲与税については,所得譲与税の増によるものである。一方,地方交付税,国庫支出金,県支出金,繰入金及び市債等で減となっているが,地方交付税については,普通交付税の減,国庫支出金については,第二中学校校舎改修事業費補助金の減,県支出金については,国勢調査委託金の減,繰入金については,財政調整基金繰入金及び減債基金繰入金の減,市債については,第二中学校舎改修事業債の減等によるものである。なお,地方交付税と臨時財政対策債の合算額では,4億1,516万7千円の減となっている。

市税,使用料及び手数料等の自主財源は,73億4,552万2千円(構成比49.6%,前年度48.0%),地方交付税,国・県支出金及び市債等の依存財源は,74億5,326万5千円(構成比50.4%,前年度52.0%)であり,前年度と比較すると自主財源の構成比が増加し,依存財源の構成比が減少している。これは依存財源である地方交付税及び市債の減等によるものである。

(3) 歳出内訳

歳出総額143億7,588万7千円の主な内容は,目的別では,民生費42億7,154万4千円(構成比29.7%,前年度比 5,919万円,1.4%の減),公債費19億9,200万6千円(構成比13.9%,前年度比 3,632万2千円,1.8%の減),総務費18億218万2千円(構成比12.5%,前年度比 2,776万9千円,1.5%の減),衛生費17億5,366万4千円(構成比12.2%,前年度比 7,937万8千円,4.3%の減),教育費13億7,825万3千円(構成比9.6%,前年度比 2億6,465万7千円,16.1%の減),土木費13億6,770万円(構成比9.5%,前年度比 7,591万4千円,5.3%の減)等となっている。

前年度と比較すると,消防費,災害復旧費及び諸支出金で増となっているが,それ以外の目的別歳出はすべて減となっている。増となっている諸支出金については, 観光振興基金設置のために庁舎建設基金から借り入れた借入金の返還金積立金の増によるものである。一方,減となっている主なものは,衛生費については,機械等補 修工事の減等,商工費については,観光振興基金積立金の減等,土木費については,下水道事業特別会計操出金の減等,教育費については,館山第二中学校校舎改修事業の減等によるものである。

また、性質別では人件費、扶助費、公債費及び物件費等の経常的経費は、127億2、680万6千円(構成比88.5%,前年度比 2億8,922万9千円,2.2%の減)となった。これは、主に人件費の減、物件費の減及び公債費の減によるものである。投資的経費は、11億2、250万8千円(構成比7.8%,前年度比 1億3,995万6千円,11.1%の減)となったが、これは、第二中学校校舎改修事業の減、伊戸漁港進入路等整備事業の減及び普通河川油川河川改修事業の減等によるものである。

2 特別会計の状況

平成18年度における特別会計の決算状況については,第5表のとおりである。

第1表 一般会計決算状況

						(十四 111)
年 度	歳 入	歳出	差引額	翌年度への繰越財源	実 質 収 支	単年度収支
平成3年度	14,226,931	13,739,343	487,588	36,869	450,719	△ 104,056
平成4年度	15,010,426	14,699,758	310,668	5,256	305,412	△ 145,307
平成5年度	16,359,285	16,079,075	280,210	1,756	278,454	△ 26,958
平成6年度	15,586,563	15,181,542	405,021	83,380	321,641	43,187
平成7年度	17,667,057	16,911,505	755,552	58,324	697,228	375,587
平成8年度	15,897,707	15,198,317	699,390	147,446	551,944	△ 145,284
平成9年度	15,638,470	15,153,992	484,478	104,734	379,744	△ 172,200
平成10年度	18,029,024	17,263,698	765,326	247,341	517,985	138,241
平成11年度	17,131,383	16,388,450	742,933	109,993	632,940	114,955
平成12年度	16,482,622	15,808,990	673,632	131,830	541,802	△ 91,138
平成13年度	16,892,939	16,198,827	694,112	254,355	439,757	△ 102,045
平成14年度	17,546,821	17,127,238	419,583	26,973	392,610	△ 47,147
平成15年度	15,576,522	15,064,766	511,756	28,734	483,022	90,412
平成16年度	16,694,208	16,269,809	424,399	53,215	371,184	△ 111,838
平成17年度	15,444,530	15,002,237	442,293	86,256	356,037	△ 15,147
平成18年度	14,798,787	14,375,887	422,900	55,171	367,729	11,692

第2表 一般会計歳入の構成

		<u> </u>	平成18年度			平成17年度	(十四 111)
	区 分	決 算 額	構成比 %	対前年度比 %	決 算 額	構成比 %	対前年度比 %
	市税	5,870,579	39.7	100.9	5,819,768	37.7	100.2
	分担金及び負担金	186,644	1.3	93.7	199,107	1.3	106.9
	使 用 料 及 び 手 数 料	358,390	2.4	100.0	358,231	2.3	99.1
自	財 産 収 入	90,321	0.6	110.9	81,407	0.5	368.7
主財	寄 附 金	9,133	0.1	173.0	5,279	0.0	46.3
源	繰 入 金	241,695	1.6	65.0	371,694	2.4	64.1
	繰 越 金	356,037	2.4	95.9	371,184	2.4	66.9
	諸 収 入	232,723	1.6	110.2	211,206	1.4	115.9
	小計	7,345,522	49.6	99.0	7,417,876	48.0	96.2
	地 方 譲 与 税	515,783	3.5	145.0	355,728	2.3	134.7
	利 子 割 交 付 金	16,852	0.1	73.9	22,813	0.1	67.1
	配 当 割 交 付 金	21,421	0.1	152.1	14,079	0.1	171.5
	株式等譲渡所得割交付金	19,838	0.1	84.5	23,476	0.2	242.4
	地方消費税交付金	565,897	3.8	105.3	537,599	3.5	93.0
	ゴルフ場利用税交付金	49,206	0.3	99.5	49,445	0.3	104.2
	特別地方消費税交付金	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
依	自動車取得税交付金	129,849	0.9	105.9	122,571	0.8	100.7
存	国有提供施設等所在市町村助成交付金	73,993	0.5	100.3	73,790	0.5	101.4
財源	地 方 特 例 交 付 金	129,416	0.9	73.3	176,508	1.1	96.1
1055	地 万 父 付 柷	3,200,118	21.6	90.2	3,549,585	23.0	104.3
	交通安全対策特別交付金	9,758	0.1	106.0	9,208	0.1	98.6
	国 庫 支 出 金	1,331,540	9.0	91.5	1,455,473	9.4	97.3
	県 支 出 金	576,682	3.9	89.1	647,104	4.2	109.6
	繰 越 金	86,256	0.6	162.1	53,215	0.3	185.2
	諸 収 入	44,656	0.3	80.4	55,560	0.4	118.6
	市 債	682,000	4.6	77.5	880,500	5.7	42.1
	小 計	7,453,265	50.4	92.9	8,026,654	52.0	89.3
	合 計	14,798,787	100.0	95.8	15,444,530	100.0	92.5

⁽注) 構成比は、小数点以下第2位を四捨五入したものである。

第3表 一般会計款別決算の状況

1 歳入

1 ///X/\		18 年 度	予 算 現 額		18年度	予算現額	17年度	並生産収載	対前年度比
款別	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業 費繰越財源充当額	計 A	収入済額 B	対比増減 B-A	収入済額 C	前年度比較 B-C	对前年及比 B/C %
市税	5,633,114	0	0	5,633,114	5,870,579	237,465	5,819,768	50,811	100.9
地 方 譲 与 税	507,082	0	0	507,082	515,783	8,701	355,728	160,055	145.0
利 子 割 交 付 金	17,000	0	0	17,000	16,852	△ 148	22,813	△ 5,961	73.9
配 当 割 交 付 金	15,000	0	0	15,000	21,421	6,421	14,079	7,342	152.1
株式等譲渡所得割交付金	19,000	0	0	19,000	19,838	838	23,476	△ 3,638	84.5
地 方 消 費 税 交 付 金	545,000	0	0	545,000	565,897	20,897	537,599	28,298	105.3
ゴルフ場利用税交付金	42,000	0	0	42,000	49,206	7,206	49,445	△ 239	99.5
特別地方消費税交付金	1	0	0	1	0	△ 1	0	0	0.0
自動車取得税交付金	122,000	0	0	122,000	129,849	7,849	122,571	7,278	105.9
国有提供施設等所在市町村助成 交 付 金	73,790	0	0	73,790	73,993	203	73,790	203	100.3
地 方 特 例 交 付 金	161,000	△ 31,584	0	129,416	129,416	0	176,508	△ 47,092	73.3
地 方 交 付 税	3,147,000	△ 57,997	0	3,089,003	3,200,118	111,115	3,549,585	△ 349,467	90.2
交通安全対策特別交付金	10,122	0	0	10,122	9,758	△ 364	9,208	550	106.0
分担金及び負担金	170,453	0	0	170,453	186,644	16,191	199,107	△ 12,463	93.7
使 用 料 及 び 手 数 料	357,138	△ 1,030	0	356,108	358,390	2,282	358,231	159	100.0
国 庫 支 出 金	1,379,656	76,688	44,285	1,500,629	1,331,540	△ 169,089	1,455,473	△ 123,933	91.5
県 支 出 金	533,871	12,085	27,000	572,956	576,682	3,726	647,104	△ 70,422	89.1
財 産 収 入	49,125	1,980	0	51,105	90,321	39,216	81,407	8,914	110.9
寄 附 金	3,950	906	0	4,856	9,133	4,277	5,279	3,854	173.0
繰 入 金	1,021,177	△ 184,408	0	836,769	241,695	△ 595,074	371,694	△ 129,999	65.0
繰 越 金	180,000	176,037	86,256	442,293	442,293	0	424,399	17,894	104.2
諸 収 入	213,721	6,724	0	220,445	277,379	56,934	266,766	10,613	104.0
市 債	730,800	800	12,800	744,400	682,000	△ 62,400	880,500	△ 198,500	77.5
合計	14,932,000	201	170,341	15,102,542	14,798,787	△ 303,755	15,444,530	△ 645,743	95.8

2 歳出 (単位 千円)

			予	算 現	額		18年度	予算現額	17年度	前年度比較	対前年度比
款		当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越 事業費繰越額	予備費充当	計 A	支出済額 B	対比増減 B-A	支出済額 ()	削年及比較 B−C	対削年度比 B/C %
1 議	会 費	200,523	△ 9,826	0	0	190,697	188,019	△ 2,678	198,938	△ 10,919	94.5
2 総	务 費	1,769,976	75,789	0	6,085	1,851,850	1,802,182	△ 49,668	1,829,951	△ 27,769	98.5
3 民 生	生 費	4,485,943	43,128	0	396	4,529,467	4,271,544	△ 257,923	4,330,734	△ 59,190	98.6
4 衛 生	主 費	1,805,957	△ 10,266	0	0	1,795,691	1,753,664	△ 42,027	1,833,042	△ 79,378	95.7
5 労	動費	5,409	0	0	0	5,409	5,131	△ 278	5,387	△ 256	95.2
6農林水	産業費	360,855	△ 14,485	36,370	0	382,740	365,810	△ 16,930	399,802	△ 33,992	91.5
7 商 コ	工 費	312,160	△ 6,664	0	10	305,506	299,353	△ 6,153	374,604	△ 75,251	79.9
8 土 オ	木 費	1,648,518	△ 141,063	118,588	2,181	1,628,224	1,367,700	△ 260,524	1,443,614	△ 75,914	94.7
9消 🏻 🔻	方 費	867,688	1,160	0	0	868,848	863,088	△ 5,760	854,757	8,331	101.0
10 教 章	育 費	1,434,060	△ 13,320	0	30	1,420,770	1,378,253	△ 42,517	1,642,910	△ 264,657	83.9
11 災 害 後	复旧費	2,503	78,360	15,383	19,988	116,234	76,359	△ 39,875	59,243	17,116	128.9
12 公 億	責 費	1,996,666	△ 3,658	0	0	1,993,008	1,992,006	△ 1,002	2,028,328	△ 36,322	98.2
13 諸 支	出金	11,742	1,046	0	0	12,788	12,778	△ 10	927	11,851	1,378.4
14 予	带 費	30,000	0	0	△ 28,690	1,310	0	△ 1,310	0	0	-
合	計	14,932,000	201	170,341	0	15,102,542	14,375,887	△ 726,655	15,002,237	△ 626,350	95.8

第4表 一般会計性質別の決算状況

		1 8	年度	1 7	年度	V. 6 11. 41.	
区 分	•	決算額	構成比 %	決算額	構成比 %	前年度比較	対前年度比 %
1 人 件	費	3,647,029	25.4	3,829,947	25.5	△ 182,918	95.2
2 扶 助	費	2,185,290	15.2	2,214,870	14.8	△ 29,580	98.7
3 公 債	費	1,991,997	13.9	2,028,328	13.5	△ 36,331	98.2
(義 務 的 経 費 小 計)	7,824,316	54.4	8,073,145	53.8	△ 248,829	96.9
4 物 件	費	1,660,199	11.5	1,742,526	11.6	△ 82,327	95.3
5維持補修	費	74,927	0.5	86,587	0.6	△ 11,660	86.5
6 補 助 費	等	1,680,452	11.7	1,661,971	11.1	18,481	101.1
7経常的繰出	金	1,486,912	10.3	1,451,806	9.7	35,106	102.4
(経常的経費小計)	12,726,806	88.5	13,016,035	86.8	△ 289,229	97.8
8 積 立	金	8,571	0.1	51,720	0.3	△ 43,149	16.6
9 投 資 ・ 出 資 金 ・ 貸 付	金	108,718	0.8	107,835	0.7	883	100.8
10 繰 出	金	409,284	2.8	564,183	3.8	△ 154,899	72.5
11 前 年 度 繰 上 充 用	金	0	0.0	0	0.0	0	-
12 投 資 的 経	費	1,122,508	7.8	1,262,464	8.4	△ 139,956	88.9
普 通 建 設 事 業	費	1,046,149	7.3	1,203,220	8.0	△ 157,071	86.9
災害復旧事業	費	76,359	0.5	59,244	0.4	17,115	128.9
合 計		14,375,887	100.0	15,002,237	100.0	△ 626,350	95.8

⁽注)構成比は、小数点以下第2位を四捨五入したものである。

第5表 特別会計決算状況

(単位 千円)

会	=	 	Þ	区分	1 8	年度	1 7	年度	1 6	年度			
云	Ī	îΤ	名	<u></u>	決算額	対前年度比 %	決算額	対前年度比 %	決算額	対前年度比 %			
				歳 入	6,098,457	111.3	5,479,493	108.0	5,072,615	100.8			
国	民 健	康保	: 険	歳出	5,975,693	115.4	5,179,043	104.7	4,944,238	99.3			
			差引額	122,764	40.9	300,450	234.0	128,377	258.4				
					歳入	5,254,955	95.5	5,501,700	101.4	5,427,919	102.1		
老	人	保	健	歳出	5,224,334	95.7	5,461,255	101.1	5,402,724	101.7			
			差引額	30,621	75.7	40,445	160.5	25,195	358.9				
			歳入	3,613,828	100.7	3,587,847	104.9	3,421,052	109.4				
介	護	保険	保 険	保険	保 険	保険	歳出	3,359,039	96.7	3,472,691	105.6	3,289,836	107.8
						差引額	254,789	221.3	115,156	87.8	131,216	173.5	
				歳入	621	69.0	900	156.8	574	68.6			
学	童 災 害	共 済	事 業	歳出	580	66.8	868	170.5	509	69.5			
				差引額	41	128.1	32	49.2	65	61.9			
			_	歳入	763,701	87.9	868,814	88.6	981,057	100.6			
下	水	道 事	業	歳出	758,359	87.4	867,434	88.5	980,374	100.7			
				差引額	5,342	387.1	1,380	202.0	683	49.8			

各 部 門 の 事 業 概 要

άπ.Δ.≟⊥		н	HIS I	」 V 子 未 M 女
一般会計				
款項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
2 総務費	1 一般管理費	989,265	972,298	職員研修(派遣研修,集合研修,通信教育等)を実施し,職員の資質向上を図ることにより,多様
1 総務管理費				化・高度化する各種行政課題への対応力の向上に努めた。 1,575 1,575
	2 文書広報費	52,575	47,869	1 広報「だん暖たてやま」(A4判,年間23回・342ページ)を発行し,市政の情報を正しく市民に伝えることに努めた。
				印刷費(だん暖たてやま) 9,155
				2 市民に対し行政事務連絡の徹底を図り,市と町内会との連絡を円滑にし,市行政事務の効率的運営
				に努めた。
				行政事務委託料 (155町内会) 19,868
				3 住民の自主的な意思で結成された町内会相互の連帯と協調を図り,市政に協力することを目的とす
				る館山市町内会連合協議会に対し補助金を交付し,地域社会の振興に結びつく自治会活動の促進を図
				った。
				館山市町内会連合協議会補助金 6,050
	5 財産管理費	76,379	68,722	1 市役所庁舎について本館1階女子トイレ洋式改造工事,本館及び2号館にポリカーネード(転落防
				止柵)の取付工事,3号館については,東西軒下の腐食・劣化等が目立ってきたため,錆止めなどを
				施す改修工事を実施し市庁舎の安全・利便性の向上を図った。また,各部,課の移動に伴う工事等を
				行った。
				市庁舎等改修工事請負費 3,948
				女子トイレ洋式改造工事 187
				ポリカーネード取付工事 1,029
				3 号館軒裏改修工事 1,271 1,271 4 組織替えに伴う工事 904
				Alai 音
				377 387 2 公用自動車のリース化により,定期的な点検整備による安全性の向上及び車両管理事務経費の削減
				を図った。
				自動車借上料 5.977
	6 企画費	37,647	37,050	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
			,	った。
				安房郡市広域市町村圏事務組合総務費負担金 24,776 24,776
				2 生活バス路線の運行を維持するため,南房総市と連携して交通事業者に対し補助金を交付し,地域
				住民の福祉向上を図った。
				地方バス路線維持費補助金 6,176
				3 高速バスにおけるパーク&ライド機能の向上と利用者の利便性の向上を図った。
				駐車場整備工事請負費 591

款項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果	
				4 館山湾を活用した海辺のまちづくりを推進し、地域の活性化を図るため、市民	 €に海や船と親しむ機
				会を提供するイベント「たてやま海まちフェスタ」を開催した。延参加人数 3,5	523人
				たてやま海まちフェスタ委託料	841
	7 防災対策費	45,316	41,684	大規模地震等の災害時に重要とされる,町内会等で組織する自主防災会の設立に	こ向けての助言や自主
				防災会が実施する防災訓練に必要な資機材等の支援を行った。	
				また、津波や地震、風水害、武力攻撃事態等に対応するため、昭和60年に設置	
				老朽化に伴い,平成19年度から年次計画によるデジタル化への更新整備に向け,	
				ムの実施設計や保守点検,維持補修工事を実施すると共に,大学等が所有する市内	
				ウス等の施設と津波避難ビルの協定,千葉県石油協同組合館山鋸南支部と石油燃料	
				エルピーガス協会安房支部とエルピーガスの供給協定及び市内の主な店舗と物資の)供給協定を締結し ,
				効率的・効果的な災害対策の整備・充実を図った。	
				さらに,平成13年度に県の指定を受けた相浜の急傾斜地崩壊危険区域について	ご崩壊対策工事を実施
				し、安全対策に努めた。	
				1 災害等による罹災者に見舞金及び弔慰金を給付し,早期更生の促進を図った。	
				災害見舞金7件	180
				2 防災行政無線整備設計委託料	10,479
				3 防災行政無線保守点検業務委託	3,999
				4 防災行政無線屋外拡声子局維持補修工事	4,941
				5 急傾斜地崩壊対策工事	13,335
	8 交通安全対策費	30,783	28,584		銀指導及び交通安全施
				設の整備を行った。	
				1 学童等の交通安全を確保するため,登校時等における交通指導を行った。	
				交通指導員報酬 延べ563人	3,378
				2 館山駅前自転車駐車場の整理を委託し、有効利用に努めた。	700
				自転車駐車場整理委託料	766
				3 道路反射鏡や防護柵及び道路標識等交通安全施設の整備を図った。	0.000
				交通安全施設整備工事 4 京済の介料は日本の活動機関する。 **	9,236
				4 交通安全推進団体の活動援助を行った。	446
				館山交通安全協会補助金	446 129
		04 505	00.000	館山地域交通安全活動推進委員協議会補助金	·
	ソ 电丁計昇機算 	84,535	ŏ∠, bŏb	1 基幹系システムの安定稼動に努めるとともに,業務の一部を外部委託し,事務例 を図った。	で注い間糸化・刈半化
				を図った。 データ入力業務委託料	7,415
				・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7,415 8,190
					•
				電子計算組織等借上料	47,975

款項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
				2 〇 A 機器 , 行政情報ネットワーク等の整備及び維持管理に努め , 行政情報化の推進を図った。
				備品等修繕料 1,191
				サーバ等保守委託料 3,678
				ネットワーク機器等設定変更業務委託料 2,524
				インターネット等使用料 1,529
				庁用器具費(サーバ機器,パソコン周辺機器等) 2,995
	10 コミュニティ費	3,055	2,929	市民と行政が分担,協働する市民参加のまちづくりを目指し,コミュニティ活動及び地区環境整備
				推進した。
				コミュニティ事業補助金 2,090
				(1) 防災備品等整備事業 8件
				(2) 地域コミュニティ集会等施設整備事業 補修 4件
				(3) 地区コミュニティ活動推進事業 9地区 13件
	11 コミュニティセ	27,996	25,016	
	ンター費			ビスの向上及び効果的な管理運営を図るとともに、利用の促進に努めた。
				延べ利用件数 8 , 7 2 9件
				近くが用人数 100,104人 施設管理
				(2) 緑地管理業務委託 1,622
				(3) コミュニティセンター清掃委託料 1,811
	12 諸費	91,251	90,481	1 国際交流員を配置するとともに、館山国際交流協会へ補助金を交付し、民間主導の国際交流を推
				した。
				国際交流事業 5,918
				│ │ 2 館山市防犯協力会,防犯関係団体及び関係機関との連携を図り,防犯市民運動を推進し,犯罪の
				い明るいまちづくりを目指した。
				防犯協力会補助金 873
				暴力団対策費補助金 236
2 徴税費	1 税務総務費	192,350	187,471	1 平成19年度固定資産税賦課期日(平成19年1月1日)における地番図を作成し,宅地に係る
				地計測の適正な運用を行い,評価の公平化及び適正化に努めた。
				固定資産税土地システム業務委託料 4,200
				2 課税事務の適正化に努めるとともに,OA機器を活用し,賦課業務の省力化及び効率化を図った。
				パーソナルコンピュータ借上料 3,367
				パーソナルコンピュータ保守委託料 2,064
	2 賦課徴収費	27,574	27,061	市民の納税意識の高揚を図るとともに,徴収率の向上に向け,各種の徴収対策を講ずることにより
				税収の確保に努めた。

款項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
				1 休日・夜間納税相談の実施
				日曜納税相談 9日 夜間納税相談 29日(10月~3月までの毎週木曜日及び出納整理期間)
				2 高額滞納者等の徴収困難事案を対象とした,館山県税事務所との共同滞納整理の実施
				3 全庁体制による応援徴収の実施
				4 管外滞納者を対象とした市外徴収の実施
				訪問先 東京,埼玉,茨城,千葉及び安房管内在住の市税滞納者
				訪問件数 358件 徴収額 2,622
				5 口座振替制度及び郵便振替制度の普及率向上及び納期限内納付の促進
				口座振替 6 1 , 0 1 8 件 収納額 1,452,827
				郵便振替 14,148件 収納額 288,029
3 戸籍住民基本	1 戸籍住民基本台	111,119	110,832	1 オンラインシステムの効率的運用により,住民記録の正確かつ迅速な処理に努めるとともに,多様
台帳費	帳費			化する窓口業務に対応するため,庁内外での職員研修により資質の向上を図り,住民サービスの向上
				に努めた。
				(1) 戸籍関係
				出生(576件) 死亡(830件) 婚姻(682件) 離婚(189件)
				養子縁組(78件) 養子離縁(18件) 転籍(280件) その他(382件)
				(2) 住民基本台帳関係
				転入(2,147件) 転出(2,177件) 出生(385件) 死亡(642件)
				転居(1,830件) 変更(445件) 住民票職権記載等(42件)
				(3) 謄抄本請求関係
				戸籍(17,865件) 住民票(28,091件)
				(4) 印鑑登録関係
				登録(2,134件) 証明(15,193件) 廃止(216件)
				亡失(490件) その他(1,413件)
				(5) 諸証明
				証明(8,985件) 臨時運行許可(683件) (6) 平成19年3月末日現在戸籍及び住民基本台帳人口
				本籍数25.746户籍
				本 籍 人 口 数 61,847人
				住民基本台帳世帯数 21,922世帯
				住民基本台帳人口(男) 24,431人
				住民基本台帳人口(女) 26,313人
				住民基本台帳人口(合計) 50,744人
				2 住民基本台帳ネットワークシステムの維持管理を行った。
				ネットワークシステム保守委託料 3,269
				ネットワークシステム借上料 2,653

款項	目(種別)	予算現額	 決算額	主要な施策の成果	
				↓ 3 平成改製原戸籍及び除籍・改製原戸籍等の証明発行を電算化するとともに , 戸籍	システムの維持管
				理を行った。	
				戸籍システム保守委託料	2,016
				戸籍電算化システム借上料	8,059
3 民生費	1 社会福祉総務費	1,132,914	1,086,210	1 障害者に対する各種援護,指導を行い,自立更生と社会参加の促進を図った。	
1 社会福祉費				(1) 障害者が地域でいきいきと安心して暮らせるまちづくりを進めていくための指	針として第2次館
				山市障害者計画を策定した。	
				障害福祉計画策定委託料	5,221
				(2) 在宅の身体,知的障害者で,雇用されることが困難な者に対し,仕事と生活指 自立助長を図った。	導を併せて行い,
				心身障害者福祉作業所運営関連費	7,781
				入所者数:知的障害者 16人,身体障害者 2人	
				(3) 在宅の身体,知的障害者に対し,ホームヘルパーが援助し,その福祉の増進を	を図った。(支援費
				制度)	
				居宅介護支援費 47世帯	1,726
				(4) 在宅の身体障害者に対し、入浴サービスを実施し、その福祉の増進を図った。	
				身体障害者入浴サービス委託料 3人	804
				(5) 重度身体,知的障害者の社会参加を促進し,その福祉の増進を図った。	
				福祉タクシー利用助成金等 209人	2,002
				(6) 身体,知的障害者の自立助長のための各種援護及び医療費の給付事業を行い, 増進を図った。	その生活と福祉の
				身体障害者補装具交付扶助費 309件	13,155
				身体障害者更生医療給付扶助費 34件	2,050
				心身障害者(児)日常生活用具給付扶助費 476件	5,471
				重度障害者等福祉手当 34人	3,217
				心身障害者(児)医療費給付扶助費 1,250人	129,383
				特別障害者手当 59人	19,866
				障害児福祉手当 20人	3,827
				身体障害者施設訓練等支援費 19人	40,838
				知的障害者施設訓練等支援費 78人	109,109
				短期入所事業支援費 77人	1,882
				知的障害者生活ホーム運営事業助成費 1人	876
				(7) 在宅の精神障害者に日常生活の支援を行う居宅生活支援事業を実施し,自立と 図った。	社会参加の促進を
				精神障害者共同作業所事業費補助金 19人	4,717
				精神障害者ふれあいホーム運営費補助金 1人	1,032

款項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果	
				(8) 障害者自立支援法に基づく福祉サービスの提供を行い,障害者の自立と社会参加	11の促進を図っ
				た。	
				障害者介護給付費等審査会委員報酬 14回開催	1,733
				障害区分認定審査医師意見書作成委託料 138件	756
				障害認定調査委託料 131件	1,000
				手話通訳者派遣手数料 16件	106
				相談支援業務委託料 93人	1,364
				デイサービス事業介護給付費 11件	1,711
				短期入所事業介護給付費 91人	6,716
				居宅介護等事業介護給付費 73人	10,704
				共同生活援助事業介護給付費 14人	5,032
				地域生活支援事業給付費 50人	2,376
				介護給付費 145人	15,025
				訓練等給付費 20人	5,445
				知的障害者旧法施設支援介護給付費 86人	66,799
				身体障害者旧法施設支援介護給付費 14人	36,961
				2 ひとり親家庭等に対し,医療費を助成し,その生活と福祉の増進を図った。	
				ひとり親家庭等医療費等給付助成費 387人	6,686
				3 社会福祉協議会の活動を活発化し,地域ぐるみ福祉ネットワークの推進を図るため	り,援助を行っ │
				<i>t</i> c.	
				社会福祉協議会補助金	20,821
				地域ぐるみ福祉ネットワーク事業補助金	6,403
				4 安房郡市広域市町村圏事務組合知的障害者施設費負担金	1,774
				5 地域における高齢者の保健福祉の増進を図るため、館山市社会福祉協議会に補助金を	
				地域福祉事業活動費補助金	1,500
				6 国民健康保険事業の安定的な運営を図るため、特別会計に支出した。	
				国民健康保険特別会計繰出金	77,063
				国民健康保険特別会計保険基盤安定繰出金(保険税軽減分)	145,655
				国民健康保険特別会計保険基盤安定繰出金(保険者支援分)	39,936
				国民健康保険特別会計職員給与費等繰出金	26,876
				国民健康保険特別会計財政安定化支援事業繰出金	29,528
				国民健康保険特別会計出産育児一時金繰出金	15,633
2 老人福祉費	1 老人福祉総務費	697,903	682,541	超高齢社会に対応し、各種サービスを実施し高齢者福祉の増進に努めた。	
				1 80歳,88歳,99歳,100歳以上の高齢者に対し,祝金を贈り長寿を祝した。	
				敬老祝金(794人)	3,229
				2 老人クラブに補助金を交付し,クラブ活動の育成と活性化を図った。	

款項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果	
				老人クラブ補助金(81クラブ)	5,419
				3 高齢者働く会の運営を補助し,生きがいの充実や社会参加の推進を図り,シルバー	人材センターへ
				の発展を支援した。	
				高齢者働く会補助金	1,863
				4 概ね65歳以上の老人を対象に,必要に応じて養護老人ホームへ入所措置し,老人	福祉の増進に努
				めた。 - ** - * * * * * * * * * * * * * * * *	F0 4F0
				老人ホーム入所措置扶助費(3施設25人) 5 介護保険財政の市負担分(12.5%)として介護保険特別会計に繰出しを行った。	56,152
				3 介護保険別域の印度担方(「2.3%)として介護保険付別去計に繰出しを行うた。 介護保険特別会計介護給付費繰出金	420,958
				6 介護保険事務に係る職員給与費等の繰出しを行った。	720,930
				介護保険特別会計職員給与費等繰出金	87,182
				7 介護保険要介護認定事務費の繰出しを行った。	.,,
				介護保険特別会計事務費繰出金	38,004
				8 介護予防を推進するために,介護予防事業費の繰出しを行った。	
				介護保険特別会計介護予防事業費繰出金	20,013
				9 包括的支援事業を推進するために、包括的支援事業費等の繰出しを行った。	
				介護保険特別会計包括的支援事業費等繰出金	11,178
	2 老人福祉医療費	521,485	451,881	老人保健事業の円滑な運営を図るため,特別会計に支出した。	100 010
				老人保健特別会計繰出金	436,949
	3 老人福祉センター 一費	19,147	18,962	老人福祉の拠点として、健康の増進・教育の向上及びレクリエーションのための便宜 し、福祉の増進を図った。	を総合的に供与
				利用人員 (湊) 市内高齢者 19,078人	
				市内一般 2,861人	
				市外利用者 286人	
				小 計 22,225人	
				利用人員 (出野尾) 市内高齢者 7,754人	
				市内一般 624人	
				市外利用者 29人	
				小 計 8,407人 合 計 30,632人	
	 1 児童福祉総務費	69,234	67,354	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	保育乃水体包敷
リーグ ル黒畑仙貝	几里伸低视伤具	09,234	01,304	「 松立体育所にありる了個体育工設置を奨励,助成することもに,障害元体育,れた 備等に対し補助金を交付し,保育所運営の充実を図った。	休月以い 旭改笠
				保育所運営費補助金(4園)	13,266
				2 昼間保護者のいない家庭の小学校低学年児童の学童保育事業を行う組織に対し補助	•
				童の健全育成を図った。	,
				学童保育事業補助金(7カ所)	2,330

款項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
				3 乳幼児医療費の支給を行い、保護者負担の軽減を図った。
				乳幼児医療費給付金(27,072件) 46,791
	2 児童措置費	640,598	639,031	1 公・私立保育所15園(公立:鴨川2,南房総4,鋸南1 私立:市内4,南房総4)に対し,保
				育に欠ける児童の保育を委託し、児童福祉の増進を図った。
				運営委託料(延べ3,046人) 234,845
				2 児童扶養手当を支給し,ひとり親家庭の子育てを支援した。
				平成18年度受給者数(延べ631人) 171,716
				3 児童手当を支給し,子育てを支援した。
				児童手当等(延べ41,426人) 230,770
	3 保育所費	443,004	438,701	保育ニーズの多様化に対応して乳児や障害児の受け入れ、長時間保育等を実施し、児童福祉の向上と
				保育所運営の充実に努めた。
				入所児童(延べ4,721人)
4 生活保護費	2 扶助費	952,517	837,271	生活困窮者に対して生活保護法を適用し、最低限度の生活を保障する保護費の給付と適正な生活指導
				を行い、自立助長を図った。
				延べ世帯数延べ人数給付額
				生活扶助費 3,818世帯 5,159人 242,251
				住宅扶助費 3,226世態 4,483人 96,525
				教育扶助費 2 2 5 世帯 3 4 4 人 3,046
				医療扶助費 4,136世帯 5,118人 457,418
				出産扶助費 0世帯 0人 0 生業扶助費 113世帯 129人 1,159
				葬祭扶助費 4世帯 4人 823 施設事務費 24世帯 3,055
				加設争務員 2.4 世帯 2.4 人 3,000 介護扶助費 8.3 4 世帯 8.5 8 人 32,992
 4 衛生費		224,508	214,442	
T F E E E E E E E E E	小区时工业57页	224,500	217,772	(1) 母子保健業務 家庭訪問件数 476件
· WWH15				(2) 食生活改善業務 ヘルスサポーター 2 1 事業 6 1 0 人
				(3) 老人保健業務 家庭訪問件数 340件
				2 妊娠,出産から育児まで乳幼児保健について一貫したサービスの提供を図った。
				(1) 健康診査 2,236人
				(2) 相談 7 2 2人
				(3) 教育 2 2 0 人
				(4) 訪問指導 407人
				(5) 少子化対策 1,077人
				3 各種奉仕団体等による街頭献血及び職場・学校等の協力により献血の推進を図った。
				1,569人

款項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
				4 「自分の健康は自分でつくり,自分で守る」を目標に,健康づくり対策の課題を決め,健康教育・健
				康相談等を開催し、健康づくり思想の普及・啓発を図った。
				(1) 健康教育 5,394人
				(2) 健康相談 1,237人
				(3) 訪問指導(保健師等の家庭訪問)
				母 子 4 0 7人
				老人他 370人
				(4) 講演会·研修会·視察等
				保健推進員研修会等 713人
				5 脳卒中後遺症などで心身の機能が低下し寝たきりになる恐れのある人及び家族を対象に,機能訓練
				事業(集団リハビリ)を実施し、日常生活の自立と社会的交流の拡大を図った。 2 4 2 人
				6 救急医療対策事業として病院群輪番制,在宅当番医制及び夜間急病診療所に対する負担金を安房郡 市広域市町村圏事務組合に支出した。
				市区域市町村圏事務組合に支出した。 安房郡市広域市町村圏事務組合保健衛生費負担金(救急医療) 31,375
				女房部间丛域间画的图争扮組合保健衛主真貝拉壶(双志医療) 51,375 (夜間急病診療) 13,133
	2 予防費	148,806	130 085	1 予防接種法等に基づき,各種予防接種を行い,感染症など疾病予防を図った。
	7 儿的首	140,000	130,003	(1) 定期接種(一類疾病:乳幼児・学童),BCG 3,859人
				(1) 定期接種(二類疾病: 高齢者のインフルエンザ) 7,867人
				2 結核予防法に基づき,住民検診を実施し結核の発症予防に努めた。
				7,552人 結核発見 0人
				3 疾病の早期発見・早期治療のために基本健康診査,各種がん検診等を実施し,その結果に基づく生活指導や適切な治療と結びつけ,疾病予防を図った。乳がん検診では,超音波検査を導入し,検診精
				後の同工を図りた。 (1) 基本健康診査 5,003人
				(1) 基本健康が且 3,003人 (2) 各種がん検診 19,946人 がん発見 27人
				(2) 日程が70保部
		73,178	66.823	
	3 城代南王貝	13,170	00,020	1 衛生害虫駆除
				道路側溝用薬剤配布(5町内)
				2 畜犬登録,狂犬病予防
				新規犬登録数 282頭 狂犬病予防注射数 2,574頭
				3 浄化槽設置意見協議数
				設置届出基数 345基 意見協議数 345基
				4 河川等浄化対策
				(1) 公共用水域の水質保全対策として設置した生活排水処理施設等の適正な維持管理に努めた。
				生活排水処理施設維持管理委託料 7,307

款項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果	
				汐入川下流排水路浄化施設曝気ブロワー交換工事	3,045
				(2) 浄化槽の普及促進を図るため,設置者に補助金を交付し,公共用水域の水質保全を 浄化槽設置事業補助金 177件 (3) 海水浴場及び汐入川,平久里川,巴川等の水質検査を実施し,公共用水域の状況を 水質検査委託料	21,240
				5 公害対策及び環境監視 (1) 千葉県が実施する大気測定局の大気汚染監視測定に協力し,環境状況の把握に努め (2) 公害の苦情処理と併せ,公害発生源の改善指導に努めた。 公害苦情処理 157件 (3) 廃棄物及び土砂等の不法投棄等を未然に防止するため,不法投棄監視員制度により	
				(3) 廃業物及び工砂寺の不法技業寺を未然に防止するため,不法技業監視負制度により を行った。 (4) 地下水等の水質検査を実施し,水質の保全を図った。	刀,监 怳,拍辱
				地下水等水質調査委託料 (5) 土砂等による土地の埋立て,盛土及びたい積行為の規制に関する条例に基づいて取 災害の防止に努めた。	1,171 環境の保全及び
				6 安房郡市広域市町村圏事務組合に対し,火葬場費負担金を支出し,圏域内の住民サー 共施設整備等行政投資の効率化を図った。	- ビス向上と公
				安房郡市広域市町村圏事務組合火葬場費負担金	15,127
2 清掃費	1 清掃総務費	335,603	333,624	多様化する粗大ごみを適切に処理するため,安房郡市広域市町村圏事務組合に対し,制 負担金を支出し,処理施設の適正な維持管理を図った。	且大ごみ処理費
				安房郡市広域市町村圏事務組合粗大ごみ処理費負担金 全体処理量(1,898t) 館山市分(1,709t)	12,861
	2 じん芥処理費	536,712	533,564	1 多種多様化する廃棄物の効率的な収集と,処理施設の適正な運転管理を行った。また 収集運搬業務等を民間に委託し,合理化を図った。	
				清掃センター定期点検補修工事	88,452
				清掃センター屋上防水改修工事 清掃センターせん断式破砕機補修工事	4,043 5,817
				清掃センター温水循環ライン酸洗浄業務委託料	1,997
				ばい煙等測定委託料	1,607
				焼却灰冷却水処理委託料	1,077
				最終処分場水質検査委託料	1,867
				最終処分場キレート樹脂交換工事	3,497
				不燃ごみ等収集運搬業務委託料	50,033
				危険物選別業務委託料	5,557

款項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
				2 平成14年12月からのダイオキシン類対策特別措置法により,清掃センター焼却灰を現状のままでは最終処分場に埋め立て処理することが不可能になった。また,最終処分場の延命化を図るべく焼却灰の処理業務を委託した。 焼却灰処理業務委託料 (焼却灰の委託量 3,188.94t) 159,048 3 幹線道路の側溝清掃及び排水路の清掃業務を行い,生活環境の保全に努めた。 側溝清掃車による清掃 延べ 110町内会 町内会による側溝清掃 延べ 174町内会 かご貸出数 6,318個 4 じん芥収集事業 平成14年度より開始した指定袋制の定着を図ることにより,ごみの分別の推進と減量化に努めた。 ごみ指定袋製造等業務委託料 18,219 ごみ処理手数料徴収事務委託料 7,573 可燃物収集量 12,911 t
				自己搬入量等 7,996t 焼却量 20,907t 5 再資源化推進事業 古紙,飲料用の紙パック,ペットボトル,白色トレイ及びガラス,金属類の回収を行い,ごみの減量化,再資源化を図った。 ち無処理業務委託料 5,996 ペットボトル等収集運搬業務委託料 10,710 ペットボトル等処理業務委託料 20,160 ガラス類処理業務委託料 20,463 再資源化量 (古紙 2,454t 紙パック 11t ガラス 531t
	3 し尿処理費	90,350	89,092	金属類 616t ペットボトル 144t 白色トレイ 4t) 6 環境美化対策事業 住みよい環境づくりの啓発を図るため、環境美化ポスター展を開催した。また、環境美化カレンダーを各家庭に配布し、収集日の周知を図った。(環境美化ポスター展 応募数 621点) 環境美化カレンダー印刷費 693 良好な放流水の維持と施設の管理、保全に努めた。(処理量 27,185kl) 衛生センター定期点検補修工事 30,975
3 上水道費	1 上水道施設費	386,534	386.034	衛生センター定期点検補修工事30,975衛生センター屋上防水改修工事5,618ばい煙等測定委託料1,063市民の日常生活に直結する水道水の安定供給に努めた。
3 上小坦貝	1 上小烂爬改具	300,334	300,034	市民の日常生活に重編9 8 水道小の女足供給に劣めた。 1 三芳水道企業団に補助金として246,763千円を支出した。 業務量(平成19年3月31日現在) 年度末給水戸数 22,392戸 年度末給水人口 57,124人

款項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
				年間配水量 7 , 9 1 6 千 m ³
				年間給水量 6 , 4 2 6 千m ³
				1 カ月平均給水量 5 3 5 千m ³
				年間有収率 81.2%
				2 南房総広域水道企業団に補助金として60,857千円,出資金として78,414千円を支出した。
5 労働費	1 労働諸費	5,409	5,131	
1 労働諸費				勤労者団体補助金 25
				2 勤労者の福利厚生対策として,中央労働金庫に資金を預託し,勤労者の生活・住宅資金等の融資の
				円滑化を図った。
の曲井小文光帯	4 曲半チロ人曲	50.000	10.005	勤労者厚生対策預託金 貸付件数(217件) 貸付金額(1,726,490千円) 5,000 5,000
6 農林水産業費	1 農業委員会費	50,932	49,295	1 農地転用規制等農地法の厳正実施を中心として、健全な農地の利用調整を図った。
1 農業費				(1) 農地法第3条に基づく移動状況及び第4条,第5条の転用状況 第3条 68件 99,271㎡
				第4条 11件 9,432㎡
				第5条 142件 88,764㎡
				(2) 農地移動適正化あっせん事業
				売買 4件 10,916㎡
				2 農業経営基盤強化促進法による利用権設定の促進を引き続き実施し,農地の集団化による有効利用
				を図り、中核的担い手農家の育成に努めた。
				利用権設定事業
				新規 2.8件 4.3 , 8.1.5 ㎡
				再設定 56件 143,067㎡
	3 農業振興費	18,584	16,342	1 水田農業構造改革対策の実施に伴い,米の生産過剰を調整するため,稲作から他作物への転作を図
				った。
				転作水田現地確認調査員報償金 1,965
				2 水稲及び複合経営の担い手を育成するため、安房農業協同組合が建設した米の低温倉庫に対し助成
				を行った。
				経営構造対策事業補助金 1,600 1,600
				3 農業経営の近代化を図るため,生産施設等の整備拡充資金の融資に対し利子補給を行った。 農業近代化資金利子補給金 603
				展案近代的复数列于相隔数 603 层案近代的复数形式 2.6件
				 4 体験観光型農業の展開を図るため,体験農園における休憩室,トイレ等の施設整備に対し助成を行
				った。
				グリーン・ブルーツーリズム資源創出事業補助金 1,000

款項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
				5 ぼうそう農業共済組合が行う水稲病害虫防除及び園芸施設・果樹共済保険事業に対して助成し,農
				家負担を軽減することにより農業経営の長期的安定を図った。
				植物防疫事業補助金 538
				農業共済事業補助金 818
				6 環境の保全と施設園芸の健全な発展に資するため,農業用廃プラスチックの処理経費の助成を行っ
				た。
				廃プラスチック処理対策推進事業補助金 1,868
				7 有害鳥獣による農作物被害対策として,駆除経費及び防護柵設置費への助成と,捕獲檻を購入し貸
				与を行った。
				有害鳥獣対策事業補助金 400
				有害鳥獣被害防止対策事業補助金 238
				機械器具費 (イノシシ用捕獲檻 2基) 115
				8 館山市清浄そ菜組合がレタス生産における農薬低減と商品化率向上の為導入する,防蛾灯設置事業
				への補助を行った。
				「園芸王国ちば」強化支援事業補助金 1,967 1,967
	4 畜産業費	3,004	2,472	
				ー利用料金の一部に助成を行った。
				安房地域酪農ヘルパー利用組合協議会負担金 744
				2 家畜の伝染病発生予防及びまん延防止に資するため,予防注射検査の経費助成を行った。
				家畜防疫事業補助金 113
				(豚丹毒 1,144頭,牛コロナウイルス病 16頭)
				3 旧豊房育成牧場施設の一部について解体撤去を行った。
				豊房育成牧場施設撤去工事請負費 1,405
				(管理棟,堆肥舎,場内工作物)
	5 農地費	35,045	34,719	1 市道8043号線整備事業に伴う稲踏切の規制強化により生じる不便を解消するため,代替の連絡
				路として農道整備を行った。
				道路維持工事請負費 1,880 1,880
				2 農業生産基盤の維持,改修のため,市内の農家組合に対し,補修用材料の支給を行った。
				農業用施設等補修用材料費 (申請件数74件) 14,000
				3 老朽化した農業用ため池の機能回復と安全性を確保するため,千葉県が実施する正木岡地先の「葛
				原堰」の工事に対し助成を行った。
				県営ため池等整備事業葛原地区負担金 2,350 2,550 2,35
				4 安房中央ダムの取水施設改修を行う千葉県の事業に対し、農業用水の安定供給と安全性の確保を図
				るため助成を行った。
				県営かんがい排水事業安房中央地区負担金 2,070 2,070

款項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果	
				5 農業基盤の整備を図るため,安房中央土地改良区が実施した県営ほ場整備事業の幹約 線排水路,橋梁等公共性の高い工事に対し助成を行った。 県営ほ場整備事業負担金	R農道舗装,幹
				6 農業基盤の整備を図るため,農道整備事業実施組合が実施した農道整備事業に対し助	- /
				農道整備事業負担金	1,569
				7 塩害により劣化した平久里川防潮堤の改修を行う安房中央土地改良区に対し、機能国の安全は外を図るより構造を行った。	回復と農業用水
				の安定供給を図るため補助を行った。 新農業水利システム保全対策事業安房中央西部地区補助金	4,183
2 林業費		4,376	4,258		4,100
	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	,	•	松くい虫防除委託料(薬剤地上散布 4 . 1 ha , 伐倒 5 本)	470
				2 林道水岡線の改良工事を実施し,通行の安全性及び利便性の向上を図った。	
				林道水岡線改良工事請負費 (施工延長22.0m)	2,037
3 水産業費	2 水産業振興費	15,737	14,512		
				あわび種苗放流事業補助金 東京湾地域栽培漁業推進協議会負担金	1,701 375
				スポラルスペース スポース ス	
				とにより、漁業経営の安定を図った。	
				漁業共済事業補助金	785
				3 漁業環境の改善,資源の育成等を目的に市内の漁業協同組合に対して助成を行った。	
				東京湾漁業総合対策事業補助金(サザエ種苗放流)	1,250
				4 安定した漁獲量の向上を目的に,魚礁整備の設計業務委託を実施した。	
				西岬沖魚礁整備実施設計業務委託料	8,295
				5 産業まつりを開催し,地域の物産及び農水産物の消費拡大・PR・販路拡大を図った。 産業まつり委託料	765
		21,074	20,943		7.00
		,	•	伊戸漁港整備工事請負費(護岸工 L = 6 2 . 5 m)	14,994
				坂田漁港維持補修工事請負費(舗装補修工 A = 8 1 6 m²)	2,583
				波左間漁港外1港維持工事請負費(漂砂除去工 = 1,200㎡)	1,260
				2 漁業生産基盤の維持,改修のため,漁業協同組合に対し,補修用材料の支給を行った。	
	4 (4) # 7 # + 1 # #	100.00=	404 750	漁業施設補修用材料費	946
	4 漁港建設費	106,297	104,756	漁業生産基盤である市営漁港の整備工事を実施するとともに,県営漁港における事業は機能の増進を図った。	- 励力し,凞港
				機能の角度を図りた。 下原漁港地域再生基盤強化工事請負費	85,980
				(東防波堤工 L = 9 0 . 2 m 物揚場工 L = 5 3 . 5 m)	30,000
				, 県営漁港工事負担金(船形漁港・富崎漁港)	4,611

款項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
7 商工費 1 商工費	2 商工業振興費	38,869	38,269	1 共通手提げ袋の作成など各商店会等の振興、商業環境の整備改善,従業員の福祉対策を図るため、館山市商店会連合会に助成を行った。
	3 観光費	122,855	117,583	館山市の観光振興を図るため、海浜の環境整備、海水浴場の事故防止及び観光地にふさわしい施設・ 環境整備並びに観光宣伝に努めた。 1 海岸清掃のため、非常勤職員の雇用や、重機等の借上げを行い、年間を通して海浜環境の整備に努めた。 10,441 海岸清掃等非常勤職員賃金(延べ789人) 6,882 自動車等借上料(延べ21台) 1,227 海岸ごみ回収委託料(31カ所) 2,332 2 夏期観光安全対策として、監視業務委託、監視船委託、救護所設置、遊泳区域区画設備設置、河川滅菌等を行い、海水浴客等の事故防止に努めた。 26,902 海水浴場監視船委託料(5隻) 2,468 海水浴場監視器委託料(11海水浴場) 835 監視所救護所等設置工事請負費 1,137 (救護所5カ所、監視所放送設備の設置)

款項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果	
				海水浴場準備委託料 (注意看板等の設置) 252	
				仮設公衆トイレ賃借料(7カ所) 417	
				薬品等購入費 (次亜塩素酸ナトリウム溶液注入) 1,554	
				3 公衆トイレの清掃など観光地・リゾート地としてふさわしい環境整備に努めた。	12,332
				公衆トイレ清掃委託料(18カ所) 4,580	
				し尿浄化槽維持管理委託料 2,813	
				建物等修繕料(トイレ・休憩所ほか) 1,631	
				那古山遊歩道清掃業務委託料 893	
				館山集団施設地区管理委託料(見物) 2,415	
				4 観光客誘致のため、パンフレット、チラシ等の作成、観光キャンペーンの実施及びテ	レビ C M や雑
				誌広告の掲載を行い、観光宣伝に努めた。	6,830
				印刷費 5,834	
				(DC パンフレット 40,000 部,総合パンフレット 80,000 部,夏チラシ 30,000 枚,	
				観光オリジナル切手 3,000 シート,ほか)	
				南房総観光連盟負担金 325	
				ちば観光プロモーション協議会負担金 534	
				宣伝等広告料 137	
				5 県道南安房公園線への菜の花等の植栽及び駅前ロータリーに花を植栽し観光地美化に	努めた。
					12,145
				道路環境整備工事負担金(菜の花,マリーゴールド等植栽 5,791 m²) 10,67	
				観光地美化事業委託料(マリーゴールド,ポピー,菜の花植栽) 1,47	
				6 地域活性化,文化継承及び観光客誘致のため,観光行事やイベントへの助成を行った。	
				館山市観光行事補助金	12,500
				補助内訳 館山観光まつり 7,500	
				南総里見まつり 5,000	
				7 観光客誘致につながる観光事業の積極的な展開及び観光案内や観光客受入れ態勢の強	
				め、館山市観光協会に助成を行った。	8,149
				館山市観光協会補助金 8,149	
				8 「観光立市たてやま」の実現による経済活性化を推進するため、民間団体等が行う観点	光振興に資す
				る事業に対して助成を行った。	
				観光振興支援事業補助金	6,969
				補助内訳 観光振興施設整備費補助金(2団体)3,954	
				観光振興事業費補助金(5団体) 3,015	
				9 観光振興の円滑な推進を図るため、観光振興基金へ積み立てた。	
				観光振興基金積立金	5,187

款項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果	
	, ,			- │ 10 観光客への歓迎の意を表し、イベントのインフォメーションをする電光表示	- 機の設置及び観光施
				設へ誘導する案内看板設置計画策定委託を行った。	3,357
				電光表示機設置工事(館山駅自由通路 1基) 1,535	,,,,,
				案内看板設置計画策定委託料 1,822	
				11 客船「にっぽん丸」の寄港及び「超高速ジェット船」の季節運航に伴い,地	は域の活性化と観光館山
				のPRを図るために,市民ぐるみの歓迎行事を行った。	
				客船等歓迎行事委託料	2,627
8 土木費	1 道路橋梁総務費	40,541	39,838	道路法に基づく道路台帳整備を図るため,調書及び平面図の経年変化修正を行った	<u>た</u> 。
2 道路橋梁費		·		道路台帳修正等委託料	3,408
	2 道路維持費	74,346	72,549		引力を得て道路の維持に
				努め,道路機能の保全を図った。	
				1 工事請負費	43,255
				(1) 道路舗装工事 3 2 路線 26,664	
				(2) 道路側溝工事 16路線 6,227	
				(3) その他 4 7 路線 10,364 2 原材料費	16,252
				2 原材料員 (1) 生コンクリート 3 1 3 m ³ 4,509	10,232
				(1) 生コンプラ 1 3 1 3 11 4,300 4,193 7 6 6 m ³ 4,193	
				(2) U字溝, 溝蓋, グレーチング等 3,114	
				(4) アスファルト合材 1 4 6 t 2,216	
				(5) 補修用木材等 2,220	
	3 道路新設改良費	437,729	266,921	市道の改良等に伴う測量,調査,設計並びに改良工事,排水整備工事,舗装補修	『工事等を行い,生活環
				境及び道路機能の向上を図った。	
				1 測量調査委託料	20,075
				(1) 道路詳細設計委託料 市道1095号線(北条・八幡地内)	5,518
				(2) 道路用地管理委託料 市道8043号線外1線(稲・宝貝地内)	1,244
				(3) 路線測量設計等委託料 市道4040号線外8線(小沼地内外)	10,310
				(4) 不動産鑑定委託料 市道8043号線(稲地内)	489
				(5) 測量調査等委託料 市道8043号線(稲地内)	1,611
				(6) 道路設計等委託料 市道8043号線(稲地内)	903
				2 工事請負費	202,282
				(1) 道路改良工事	79,939
				延長(m) 幅員(m)	
				市道 3 1 8 号線外 1 線(大賀地内) 1 9 3 . 2 4 . 0	17,825
				市道7022号線(山荻地内) 89.4 8.0	7,035
				市道1214号線(八幡地内) 26.9 歩道3.0	1,817
	1	1		市道8043号線(稲地内) 327.3 10.0	53,262

款項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果	
				(2) 道路排水整備工事等	106,452
				延長(m)	
				市道1100号線外3線(北条地内外) 524.5	18,142
				市道1084号線(北条地内) 98.6	7,833
				市道 213号線外1線(下真倉地内) 99.2	9,251
				市道 137号線(館山地内) 195.7	9,096
				市道5003号線(大神宮地内) 132.3	6,935
				市道1033号線(北条地内) 82.8	6,673
				市道 142号線外2線(館山地内) 160.6	6,930
				市道1004号線(八幡地内) 245.5	9,030
				市道8003号線外8線(安布里地内外) 445.4	23,712
				市道 183号線外1線(上真倉地内外)(繰越事業のため前払金)	8,850
				(3) 道路舗装補修工事	15,891
				延長(m)	
				市道1194号線外1線(高井地内) 858.3	12,730
				市道1085号線(北条地内) 99.3	3,161
				3 用地購入費	12,090
				市道318号線外1線(大賀地内) A = 5 . 8 ㎡	11
				市道8043号線(稲地内) A = 2 , 4 1 6 m ²	12,079
				4 踏切道改良工事負担金	15,138
				富士踏切改良工事	
				5 県道改良等工事負担金	1,693
				国道410号排水整備工事外	,
				6 踏切改良工事補償費	
				富士踏切改良工事に伴う地下ケーブルの移設補償費	13,059
	4 橋梁費	900	876	橋梁の耐久性を維持するため、橋桁の塗装工事を実施し、橋梁の安全確保に努めた	^
	11-3713-2			2号永代橋橋梁補修工事外2(山荻地内外)	861
3 河川費	1 河川総務費	6,207	6.166	河川整備に伴う測量,調査,設計を行い,大雨時の浸水被害を解消し,生活環境の	 改善に努めた。
737122	7 37 11110 37322	, = 0 .	,,,,,,	準用河川どんどん川河川測量・地質調査・詳細設計業務委託 (川名地内)	4,725
4 港湾費		24 000	34,897	1 館山湾に設置されている桟橋の補修を実施し,港湾機能の増強を図った。	.,0
4 心弓員		34,908	34,697	1 暗山湾に改直されている技術の補厚を美施し、冷湾機能の追頭を図った。 桟橋補修工事材料費(米松材、杉材外)	1,323
					•
				2 千葉県事業による多目的観光桟橋の事業促進のため,桟橋設計に係る各種調査	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
- * * - + 1 = = = = = = = = = = = = = = = = = =	o #-na = ** #	105.55	100 5:0	館山港修築工事負担金	32,525
5 都市計画費	2 街路事業費	165,897	100,510	都市計画道路船形館山港線の道路改良工事等を行い、街路事業の推進を図った。	
				1 資材価格等調査業務委託料	242
				2 道路改良工事請負費 (歩道整備L=740.0m)	73,343
	3 都市下水路費	10,778	10,579	宇田排水路集水区域の調査,測量を行うことにより,現状の問題箇所の把握を行	ハ,概略的な計画案
				の策定を実施した。	
				雨水排水路等基本設計委託料	7,560

款項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果	
	4 公園費	68,888	67,324	公園利用者の安全と利便性を図るため,施設の整備を行った。	
				根岸公園公衆トイレ建設工事	7,455
				沖ノ島公園トイレ設置工事	18,218
	5 下水道費	489,991	475,991	公共下水道の整備促進を図るため,特別会計に繰り出した。	
				下水道事業特別会計繰出金	
6 住宅費	1 住宅管理費	19,816	19,616	市営住宅の適正な維持管理を行い,良好な居住環境の整備に努めた。	
				1 建物等修繕料(船形住宅外6団地)	4,627
				2 市営住宅改修工事設計委託料(船形住宅屋上防水改修工事)	263
				3 工事請負費	11,244
				(1) 市営住宅改修工事請負費 8,32	7
				船形住宅屋上防水改修工事 4,757	
				市営住宅階段手摺設置工事 3,570	
				(2)市営住宅解体工事請負費(大賀住宅5棟,笠名住宅1棟) 2,91	7
				4 市営住宅補修用材料費	250
9 消防費	1 常備消防費	771,765	771,765	広域消防体制の整備充実を図るため,消防職員の資質の向上及び消防機器等の整備	充実に努めた。
1 消防費				安房郡市広域市町村圏事務組合消防費負担金	771,765
	2 非常備消防費	70,930	67,678		発揮すべく訓練等
				の教育を実施するとともに,防火思想の普及及び設備の充実に努めた。	
				1 団員報酬及び福利厚生	
				消防団員報酬(372人)	14,827
				消防団員等公務災害補償等共済制度負担金 2. 小災以動 小災魔式 社经數件 Exp(医器及表達)	7,687
				2 火災出動,火災警戒,技術整備点検作業及び訓練等 3 機械器具等の整備	13,331
				3 機械商具等の整備 ポンプ自動車等の修繕	3,290
				機械器具の購入	495
				被服等購入	1,606
	3 消防施設費	26,153	23,644	消防設備の整備を行い、消防力の充実を図った。	,
			-,-	防火水槽解体工事 1カ所	735
				防火水槽修繕工事 1 カ所	683
				ポンプ自動車の購入 1 台	14,595
				消火栓新設 5基	3,142
				消火栓修繕 10カ所	3,708
10 教育費	2 事務局費	311,437	310,419	幼児・児童・生徒に対し食事に関する正しい理解と望ましい食習慣を身につけさせ	, 食生活の合理
1 教育総務費				化、栄養の改善及び健康の増進を図った。	
				館山市及び南房総市学校給食組合分担金	167,684

款項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果	
	3 教育センター費	3,076	2,881	各種教育機関に教育情報を提供し、幼児教育、義務教育及び社会教育の進展を図った。	
				1 生徒指導・長欠対策等の研修会を開催し,学校教育の充実に努めた。	
				2 視聴覚に係る各種研修会を開催し、指導者の育成に努めた。	
				教育センター講座(パソコン研修会 述べ2回 71人 学校経営研修会 22人)	
				3 各種視聴覚機材・教材の整備に努め、各教育機関に提供した。	
				教材消耗品費(録画用ビデオテープ他)	109
0 1. 22.12 #	4 <u>24 12 77 TR</u> ##	405.040	400.000	備品等修繕料	361
2 小学校費	1 学校管理費	165,248	160,293	1 小学校の運営及び校舎等の施設・設備の維持管理等,教育環境の整備に努めた。	50 504
				需用費	53,581
				船形小 5,639 西岬小 3,403 豊房小 2,646	
				那古小 5,435 神戸小 2,839 館野小 4,098	
				北条小 11,050 富崎小 3,399 九重小 3,194 館山小 9,946 神余小 1,932	
					2,817
				フールら過表直移網工事(小子(X)	4,253
				ローロップ アンディア アンディ アンディ アンディ アンディ アンディ アンディ アンデ	1,785
				空調機設置工事(船形小,那古小,館山小、神戸小)	7,151
				神余小雨樋設置工事	1,197
				北条小トイレ改修工事	4.725
				洋式トイレ設置工事(館山小,館野小)	1,150
				(京野小消火栓配管改修工事)	1,040
				 2 館山小講堂天井の耐火被覆材に使用されている吹き付け石綿材を内装材と共に除去し、	これを他の
				内装材をもって復旧し、室内環境の改善を図った。	18,690
				3 校用器具の整備充実に努めた。	
				備品購入費	3,079
				那古小 103 西岬小 85 神余小 74	
				北条小 120 神戸小 2,006 豊房小 99	
				館山小 162 富崎小 368 九重小 62	
				4 西岬小学校の遠距離通学児童に対し,遠距離通学費を補助して保護者負担の軽減を図っ	た。
				遠距離通学児童通学費補助金	934
				2 km以上 4 km未満 31 人 4 km以上 41 人	
				5 生活習慣病の小児期からの対応を充実するため、小学校5年生の希望者を対象に検診を	:実施し , 疾
				病の未然防止に努めた。 対象: 411 人 受診: 388 人	
				生活習慣病予防検診委託料	896

款項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果	
	2 教育振興費	32,559	31,645	1 学校教材器具類の整備充実に努めた。	
				備品購入費(教材備品)	8,435
				船形小 731 西岬小 487 豊房小 526	
				那古小 743 神戸小 580 館野小 705	
				北条小 1,242 富崎小 554 九重小 531	
				館山小 1,543 神余小 610 全小学校 183	
				2 経済的な理由により就学困難な児童が、円滑に義務教育を受けられるよう必要な援	
				(1) 要保護及び準要保護児童援助費	7,933
				ア 学用品費等 141 人 1,652 イ 校外活動費 110 人 142	
				1 (文外/占型員 110 人 142 ウ 修学旅行費 28 人 352	
				エ 新入学児童学用品費 9人 179	
				才 通学費 2人 52	
				カ 医療費 34 人 300	
				キ 給食費 141人 5,256	
				(2) 特殊教育就学奨励費 29人	894
	3 学校建設費	11,379	11,288	1 耐震改修の必要な、那古小校舎及び体育館を改修するため、設計委託を行った。	
				那古小学校校舎改修工事設計委託	6,094
				那古小学校体育館耐震補強工事設計委託	2,726
				2 北条小低学年棟2棟、豊房小体育館1棟の耐震診断の業務委託を行った。	
				北条小学校低学年棟及び豊房小学校体育館耐震診断業務委託	2,468
3 中学校費	1 学校管理費	101,710	95,171	1 中学校の運営及び校舎等の施設・設備の維持管理等,教育環境の整備に努めた。	
				需用費	27,288
				一中 5,858 二中 7,435 三中 8,036 房南中 5,959	
				房南中バリアフリー整備工事	2,142
				2 校用器具の整備充実に努めた。	0.000
				備品購入費 一中 75 二中 25 三中 103 房南中 2,486	2,689
				3 第二中学校及び第三中学校へ通学する生徒に対し,スクールバスを運行し,通学の	利価を図った
				スクールバス運行委託料	初度を囚りた。
				- イン・ルバス建口支配列 - 4 西岬地区から路線バスを利用し,第二中学校へ通学する生徒に対し,通学定期料金	,
				い,また,豊房及び館野地区の一部地域(4km以上6km未満)から自転車通学をする生	
				購入費を補助し、保護者負担の軽減を図った。	
				遠距離通学生徒通学費補助金	8,285
				西岬地区(67人) 豊房地区(30人) 館野地区(18人)	

款項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果	
				5 生活習慣病の小児期からの対応を充実するため,中学校2年生の希望者を対象に検診	を実施し,疾
				病の未然防止に努めた。 対象:406人 受診:372人	
				生活習慣病予防検診委託料	856
	2 教育振興費	37,824	36,198	1 外国青年招致事業による外国青年及び市内在住者を,外国語指導助手(ALT)に任用し,	国際理解教育
				の推進を図った。	
				外国語指導助手報酬	9,809
				2 学校教材器具等の整備充実に努めた。	
				備品購入費(教材備品)	4,672
				一中 996 二中 1,231 三中 1,472 房南中 907 全中学校	66
				3 経済的な理由により就学困難な生徒が,円滑に義務教育を受けられるよう必要な援助	を行った。
				(1) 要保護及び準要保護生徒援助費	7,293
				ア 学用品費等 86人 1,792	
				イ 校外活動費 54 人 104	
				ウ 修学旅行費 29 人 1,003	
				工 新入学生徒学用品費 21人 481	
				オ 通学費 1 人 41	
				力 医療費 12人 175	
				丰 給食費 84人 3,662	
				ク 体育用品費 7人 35	
				(2) 特殊教育就学奨励費 10人	503
4 幼稚園費	1 幼稚園費	266,097	250,848	1 幼稚園の運営及び園舎等の施設・整備の維持管理等,教育環境の整備に努めた。	
				需用費	6,720
				船形幼 576 館山幼 2,051 豊房幼 407	
				那古幼 509 西岬幼 345 館野幼 294	
				北条幼 1,864 神戸幼 349 九重幼 325	
				2 園用器具の整備充実に努めた。	
				備品購入費	2,418
				船形幼 240 館山幼 298 豊房幼 343	
				那古幼 203 西岬幼 152 館野幼 188	
				北条幼 363 神戸幼 253 九重幼 378	
10教育費	1 社会教育総務費	199,229	197,523	1 社会教育	
5 社会教育費				子どもの学校外活動の充実や,居場所づくりの推進,社会教育団体への助成を行い,学	社融合及びふ
				るさと学習の推進を図った。	
				(1) 社会教育関係団体への助成	
				各種社会教育関係団体に助成し、活動の推進を図った。	

款項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
				館山市子ども会育成会連絡協議会助成金 213
				館山ユネスコ協会育成助成金 50
				館山市 P T A 連絡協議会助成金 79
				ボーイスカウト・ガールスカウト育成助成金 106
				(2) 館山海軍航空隊赤山地下壕跡の公開
				赤山地下壕跡を公開し,市民や来訪者の歴史学習や平和学習として活用するため,休日等における
				受付業務を委託した。
				赤山地下壕管理業務委託料 696
				2 青少年の健全育成
				青少年が自主性と社会性を備え,心身ともにたくましく成長するよう,明るい家庭環境づくりを目指
				し、地域及び関係団体と協力して青少年健全育成運動の展開に努めた。
				(1) 青少年健全育成団体補助
				青少年育成団体へ助成し,球技大会や親子写生大会等の事業を開催し青少年の健全育成に努めた。
				館山市青少年相談員連絡協議会補助金 1,213
				(2) 児童遊園の整備
				災害復旧工事 2 件を施工した。 777
				亀ヶ原児童遊園 トイレ撤去
				香児童遊園 法面復旧
				3 地区花壇植栽事業 1,012 1,012
				地域ボランティアの参画により,市内26カ所の地区花壇に年2回花苗を植栽し,環境美化の推進に
				努めた。
	2 公民館費	34,759	33,151	
				も,だれでも楽しく学習し,成果が社会に活かされる生涯学習の拠点として各種の事業を開催し,生涯
				学習の推進を図った。
				1 中央公民館
				講座等数 延べ回数 延べ人数
				合計 42講座 242回 6,521人
				(1) 青少年事業 4 講座 3 6 回 5 3 6 人
				(2) 成人事業 15講座 140回 2,331人
				(3) 家庭教育事業
				ア家庭教育学級
				・市内各小学校 11学級 34回 720人
				・市内各幼稚園 9学級 29回 569人
				イ 家庭教育学級共同学習会 1講座 1回 108人
				(4) 社会人としての自覚を高めるため、成人式を実施した。
				該当者 486人 出席者 369人 出席率 75.9%

款項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
				(5) 中央・地区公民館で活躍しているサークルに対し,発表の機会を提供するためサークルフェステ
				ィバルを開催した。(参加サークル 63サークル 延べ人数1,888人)
				2 地区公民館
				各地域の生涯学習の拠点として,地域に根差した特色のある各種講座・教室,行事を実施し,青少年
				の健全育成及び地区住民の知識・教養の向上,生活文化の向上等に努めた。
				延べ件数 延べ人数
				館山地区公民館 875件 14,555人
				那古地区公民館 449件 5,842人
				船形地区公民館 510件 4,239人
				西岬東地区公民館 487件 4,980人
				西岬西地区公民館 205件 2,094人
				神戸地区公民館 283件 3,700人
				富崎地区公民館 317件 3,770人
				豊房地区公民館 451件 5,087人
				館野地区公民館 479件 5,669人
				九重地区公民館 430件 5,301人
				合 計 4,486件 55,237人
				3 生涯学習推進バスの運行
				生涯学習の機会を広げるため生涯学習バスを運行し、学習機会の拡充に努めた。
				26人乗りマイクロバス(運行件数 169件 乗車人員 3,445人 走行距離 13,171km)
	3 図書館費	39,123	35,270	
				に努めた。
				1 市民の多様な読書要求や学習要求に応えるため、資料の充実に努めた。
				図書購入 4,346冊(一般書3,384冊・児童書962冊)
				視聴覚資料 59点 新聞 11紙 雑誌 32誌
				2 遠隔地の市民を対象に読書普及を図るため、移動図書館車「わかしお号」を運行した。また、インタ
				ーネットで所蔵資料の公開及び予約を行う等、図書の利用拡大に努めた。
				資料利用点数 127,847点(内移動図書館 13,411点)
				3 幼・児童を対象に豊かな創造力と言語力を育ててもらうため、おはなし会を開催し、幼・児童の読書
				普及に努めた。
				(1) おはなし会(児童向け) 3 7回(延べ1,260人)
				(2) おはなし会(幼児向け) 10回(延べ 716人)
				4 市民の生涯学習を支援し、文化活動を支えるため、文学講座を開催し、併せて図書館の利用増進に努
				めた。
				(1) 文学講座 4回(延べ 188人)

款項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果	
	4 文化振興費	20,652	19,956	1 文化の継承と振興	
				芸術文化の振興を図るため、「館山・南総里見発見トーク」など、芸術文化の学習・鑑賞	賞の機会を提
				供し,また館山市文化祭など,市民の発表の機会を提供し,文化活動の支援を行うととも	に,南総文化
				ホ・ルの利用促進を図った。	
				(1) 館山・南総里見発見トークの開催	
				戦国大名里見氏と『南総里見八犬伝』をテーマに,館山の歴史遺産を見つめ直す機会	会を市民に提
				供することにより,歴史・文化を活かした地域の活力を高めていくことを目的に、河流	合隼雄・文化
				庁長官と堂本暁子・千葉県知事による八犬伝対談を行った。	
				講演会講師謝礼	50
				会場借上料	157
				(2) 全国大学フラメンコフェスティバルの開催	
				交流の促進に向けた多様な文化の創造と、ふるさと館山の魅力づくりを積極的に進む	めていくこと
				を目的に, 南総文化ホ・ルを会場にフラメンコフェスティバルを開催した。	
				全国大学フラメンコフェスティバル委託料	2,009
				(3) 文化祭の開催	
				「文化の日」を記念して、館山市芸術文化協会・館山市教育研究会・館山市主婦クラ	ラブによる芸
				術文化活動の成果を一般に公開した。	
				館山市文化祭補助金	194
				(4) 千葉県南総文化ホールの利用促進	
				全国大学フラメンコ事業,館山市文化祭および館山音楽鑑賞協会事業等の会場使用料	
				優れた芸術文化の鑑賞と発表の機会充実を図り、南総文化ホールの利用促進に努めた。	
				会場借上料	2,600
				(5) 文化関係団体への助成	
				各種文化関係団体に助成し,活動の推進を図った。	
				館山市芸術文化協会補助金	76
				館山市文化財保護協会補助金	106
				館山音楽鑑賞協会補助金	708
				2 文化財の保護と活用	
				文化財の保存と活用に努めるとともに、伝統芸能の伝承者の育成を通じた伝統文化の継続	承と振興を図
				った。	
				(1) 那古寺観音堂改修	
				千葉県指定文化財である那古寺観音堂の改修工事が,県の補助を受け,平成14年度	
				の継続事業として実施されている。那古寺観音堂の保存と活用を図るため,館山市も事業	業者である宗
				教法人那古寺に対して,補助を行った。	40.000
				那古寺観音堂改修事業補助金	10,000

款項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
				(2) 稲村城跡確認調査事業
				稲村城跡の発掘調査は,千葉県教育委員会により昭和58年度に実施されたが,学術的な補足調査を
				行うため、国庫補助事業により測量調査を実施した。
				稲村城跡確認調査 2,901 2,901
				(3) 郷土芸能継承団体への助成
				郷土芸能の後継者の育成を図るため,郷土芸能継承団体(7団体)への助成を行った。
				郷土芸能伝授指導謝礼 54 / 10 / 14 / 12 / 12 / 12 / 12 / 12 / 12 / 12
				(4) 村歌舞伎復興への支援 平成14年度「南総里見まつりフォーラム」で復活公演が行なわれた古茂口・藤原の村歌舞伎を後
				一一中成「4年度「南総主見ようリクォークム」で復活公演が行なわれた古茂山・藤原の村歌舞伎を接 世に継承するため,たてやま村歌舞伎保存会が行なった後継者育成事業に対して支援を行った。
				一 世に継承するため、たてでよれ歌舞仪体行去が17なりた後継首自成争業に対して交接を17りた。 村歌舞伎指導謝礼 250
	6 博物館費	31,165	30,241	
	0 母物品員	31,103	30,241	化財を収集・保管し,これを系統的に常設展示するとともに企画展等を開催し教養の向上,文化の振興
				に努めた。
				一 総入館者数
				1 企画展の開催
				常設展の補完及び研究成果の普及のため、企画展・講座等を開催した。
				(1) 企画展
				「第23回岩崎巴人展」「第13回収蔵資料展」「観音巡礼と那古寺第 期」「観音巡礼と那古
				寺 期」
				(2) 講座・教室等
				講 座 延べ開催回数 48回 延べ受講者数 1,065人
				教室 延べ開催回数 5回 参加者数 216人
				甲冑着用 開催回数 65回 体験者数 735人
				講演会 開催回数 2回 参加者数 233人
				解説会 開催回数 4回参加者数 77人
				2 展示資料の充実 「南総里見八犬伝」「戦国大名里見氏」を中心とした資料をはじめ,館山市を中心に安房郡内の歴史
				一角総重先八人仏」 報画人台重先は」を中心とした資料をはじめ、暗山巾を中心に女房師内の歴史 資料を購入し、展示・研究資料の充実を図った。
				展示資料購入費 1,132
				歴史資料(12件) 八犬伝資料(9件)
6 保健体育費	1 保健体育総務費	93,791	91,210	
- PINCHIES	PI-IC-TI-FINOMA		5.,=10	ツ・レクリエーション活動の推進に努めた。
				1 第27回館山若潮マラソン大会の開催
				市民の体力づくり意識の高揚と観光都市としての発展を図るため、館山市体育協会に委託し、平成
				19年1月28日市民運動場を主会場に,フルマラソン,10km及び2km(ファミリー)の3種目
				を行った。

款項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果	
				申込人数 4,264人 参加人数 3,794人	
				館山若潮マラソン大会委託料	19,895
				2 スポーツ教室の開催	
				各種スポーツ教室を館山市卓球連盟及び館山バトミントン協会に委託して開催,スポーツに	こ親しむ機
				会の拡充に努めた。	
				バドミントン及び卓球教室 参加人数 延179人	
				スポーツ教室委託料	107
				3 学校体育施設の開放	
				小中学校の体育館,グラウンド及びプールを開放し,バレーボール,剣道,卓球,バスケッ	ットボー
				ル,水泳等一般市民の利用に供し,成果を上げた。	
				体育館(13校 3,504回) グラウンド(9校 807回) プール(15校	303回)
				学校体育施設開放委託料	570
				4 小中学校体育の振興	
				児童生徒の体育振興のため,館山市小中学校体育振興会に委託し,運動能力の向上と部活動	
				努めた。また,第60回千葉県中学校総合体育大会には,陸上,野球,ソフトテニス,水泳,	
				ール,バスケットボール,体操,卓球,柔道,剣道,サッカー,ソフトボール,相撲の各部に	
				水泳で1位ほか上位の入賞や,柔道個人3位,剣道女子個人優勝,男子3位となるなど健闘し	-
				小中学校体育振興委託料	7,760
				5 体育指導委員の活動 2.2 Lの体系投資を表が、地域及は今末の社会体系更新に登録的に扱わり、ま足スポールに	エキナク ロ
				22人の体育指導委員が,地域又は全市の社会体育事業に積極的に協力し,市民スポーツ流 ダーとして社会体育の振興に努めた。	
				体育指導委員報酬	792
					192
				6 体育協会の強化育成	****
				加盟25団体の自主的かつ積極的な活動を支援し,市民スポーツの底辺拡大と指導者育成,	, 競技刀の
				向上に努めた。 館山市体育協会補助金	0.045
				・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6,015
				/ スパーソンキ回の自成 30団体,指導者155人,登録団員594人の県下有数のスポーツ少年団として,各種プ	ト今か六法
				30回体,指導有「33人,豆球凹員394人の宗下有数のスポープジ中凹として,各種/ 会,研修会などを実施し,青少年のスポーツ普及と健全育成に努めた。	スト文派
				スポーツ少年団育成補助金	1.383
				8 婦人スポーツクラブの育成	1,000
				***スペパー ファファの自成	まするスポ
				一ツクラブの育成に努めた。	** \ O \\\\\
				館山市婦人スポーツクラブ補助金	285

款項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
	2 体育施設費	66,529	66,511	市民の体力づくりの場として、社会体育施設の整備充実に努めた。
				主な社会体育施設の利用状況
				5 0 メートルプール 利用者合計 5 , 2 8 7 人
				温水プール 利用者合計 30,091人
				市民運動場 利用者合計 35,509人
				第一柔剣道場 利用者合計 2,685人
				市民体育館 利用者合計 11,410人
				弓道場・遠的射場 利用者合計 4,033人
	3 国体費	2,380	2,264	
				に、選手の育成強化に努めた。
				1 第23回若潮旗争奪全国高校剣道大会の開催
				全国規模の大会を共催し、高校剣道の振興・発展に努めるとともに、地域の振興に寄与した。
				参加チーム 男子 130チーム 女子 86チーム
				若潮旗争奪全国高校剣道大会開催委託料 1,000
				2 第7回若潮旗争奪関東中学生剣道大会の開催
				関東規模の大会を共催し、中学生剣道の振興・発展に努めるとともに、地域の振興に寄与した。
				参加チーム 男子 60チーム 女子 49チーム
				若潮旗争奪関東中学生剣道大会開催委託料 250
				3 第2回若潮旗争奪千葉県小学生剣道大会(第48回館山市青少年健全育成剣道大会)の開催
				県内小学生及び郡内中学生を対象とした大会を主催し、小・中学生剣道の振興・発展に努めるととも
				に、地域の振興に寄与した。
				参加チーム 小学生男子 34チーム 女子 27チーム
				中学生男子 16チーム 女子 13チーム
				若潮旗争奪千葉県小学生剣道大会開催委託料 320
				4 選手強化 アポース・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・
				平成22年国民体育大会に向けて,小中学生の剣道のレベルアップを図るため,館山剣道連盟に委託
				し合同練習会及び合同遠征を開催した。
				市内小中学生剣道強化合同練習会 2回開催 市内小中学生 計160名参加 計160名参加 主中中学校125年 160名参加 160名
				市内中学生剣道強化合同遠征 銚子市 市内中学校 1 , 2 年生 計 4 6 名参加 選手強化委託料 387
44 巛宝復□建	1 農業施設災害復	7 000	7 007	選手強化安託科 387 1 1 平成18年4月11~12日の集中豪雨等により被災した農業用施設の復旧を行った。
11 災害復旧費		7,986	7,897	1 平成 8 年 4 月 1 ~ 2 日の集中家附寺により被災した長業用施設の復旧を行った。 農業用施設災害復旧工事請負費(小原地内 6 カ所,川名地内 1 カ所,山本地内 1 カ所)5,188
1 農林水産施	旧費			, , ,
設災害復旧費				2 災害により被災した農業用施設を復旧するために資材交付を行った。
				農業施設災害補修用材料費 (申請件数18件) 2,491

款項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果	
2 土木施設災 害復旧費	1 土木施設災害復 旧費	108,248	68,463	平成17年8月25日~26日の台風11号,並びに平成18年4月11日~12日~9日の台風により被災した道路及び河川の復旧を行い,公共の安全に努めた。 1 道路・河川災害復旧測量設計業務委託料(測量8カ所) 2 道路・河川災害復旧工事請負費	2,726 44,804 4,116

国民健康保険特別会計

国民健康保険特別					(単位 十円
款項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果	
2 保険給付費	1 一般被保険者療	2,375,477	2,332,554	1 被保険者の疾病,負傷に対して適正な保険給付を行った。	
1 療養諸費	養給付費			(1) 療養給付費の状況	
				総件数 243,467件	
				費用額	4,836,234
				給付額	3,599,669
				(2) 療養給付費(費用額)の内訳	
				入 院(食事を含む) 3,813件	1,802,659
	2 退職被保険者等	1,294,194	1,267,115	入院外 140,272件	2,014,841
	療養給付費			歯科 27,928件	397,742
				調 剤 71,454件	620,992
				一人当たり費用額 257,712円	
				2 診療報酬明細書を点検し,給付の適正に努めた。	
				(1) 医療機関に返還を求めたもの	
				請求の誤り	20,814
				(2) 被保険者から給付費の戻入あるいは返還を求めたもの	
					637
				(3) 第三者行為による請求に基づくもの	
					13,132
	3 一般被保険者療	23,633	20,918	療養費の状況	
	養費			総件数 3,926件	
	4 退職被保険者等	10,738	10,738	支給額	31,656
	療養費				
2 高額療養費		274,216	259,435	高額療養費の状況	
	額療養費			総件数 4 , 8 6 8件	
	2 退職被保険者等	112,828	103,046	支給額	362,481
	高額療養費				
4 葬祭費	1 葬祭費	55,000	49,500	一件当たり支給額 100 総件数 495件	
5 出産育児諸	費 1 出産育児一時金	32,500	23,450	一件当たり支給額 300 (H18.4~9) 42件 12,600 350 (H18.10~H19.3) 31件	10,850
3 老人保健拠出	金 1老人保健医療費	953,573	953,573	平成18年度概算額	895,275
1 老人保健拠	出拠出金			平成16年度分精算額	58,298
金				計	953,573
4 介護納付金	1 介護納付金	408,772	408,772	平成18年度概算額	393,994
1 介護納付金				平成16年度分精算額	14,778
				計	408,772
				···	,

款項	目(種別)	予算現額	決算額		主	要	な	施	策	の	成	果
6 保健事業費 1 保健事業費	2疾病予防費	18,130	13,184	国保保健事業を実施し 人間ドック補助 国保パンフレット	,被保		建康保持 1,802 1,382	持増進を	はじめ	として	, 市民全	全体の健康水準の向上を図った。

老人保健特別会計

款項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果	
1 医療諸費	1 医療給付費	5,164,397	5,031,880	総件数 2 1 4 , 5 8 5 件 給付額 5,031,880	
1 医療諸費				内訳 入 院 5 , 3 8 4 件	2,224,192
				入院外 1 2 5 , 9 7 2 件	1,916,585
				歯 科 10,832件	161,395
				調 剤 72,397件	729,708
	2 医療費支給費	80,175	77,412	総件数 9,686件 支給額 77,412	
2 諸支出金	1 繰出金	51,224	51,221	平成17年度医療費の精算に伴い,市立替金を一般会計へ返還した。	
2 繰出金				一般会計繰出金	51,221

介護保険特別会計

介護保険特別会計				
款項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
2 保険給付費	1 居宅介護サービ	2,896,110	2,809,995	要介護1~5と認定された被保険者に対して適正な保険給付を行った。
1 介護サービス	ス等給付費			1 居宅介護サービス給付費
等諸費				総件数 24,233件 給付額 1,078,809
				2 地域密着型介護サービス給付費
				総件数 704件 給付額 105,414
				3 施設介護サービス給付費
				総件数 5,659件 給付額 1,486,638
				4 居宅介護福祉用具購入費
				総件数 1 4 0 件 給付額 3,264
				5 居宅介護住宅改修費
				総件数 102件 給付額 8,767
				6 居宅介護サービス計画給付費
				総件数 12,230件 給付額 127,103
2 介護予防サー	1 介護予防サー	287,805	74,258	要支援と認定された被保険者に対して適正な保険給付を行った。
ビス等諸費	ビス等給付費	, , , , , ,	,	1 介護予防サービス給付費
				総件数 2,710件 給付額 62,110
				2 介護予防福祉用具購入費
				(2)
				3 介護予防住宅改修費
				総件数 2.3件 給付額 1,970
				4 介護予防サービス計画給付費
				総件数 2,032件 給付額 9,734
3 その他諸費	1 審査支払手数料	4,398	4,260	介護報酬の支払いに係り千葉県国民健康保険団体連合会が審査支払いすることに対する手数料。
3 での他面具	1 街直又拉丁奴科	4,390	4,200	月 日本
4 京郊人遊井	4 京気人禁止 ば	50.047	50.047	総件数 47,338件 支払額 4,260 介護サービスの利用に係る1割の自己負担額が上限を超える場合にその超過分を支給した。
4 高額介護サー	1 高額介護サービ	58,047	58,047	
ビス等費	ス費			1 高額介護サービス費
-	2 京郊人雄之际共	45	4.4	総件数 5,452件 給付額 58,047
	2 高額介護予防サ	45	14	2 高額介護予防サービス費
- 44-4-1	ービス費			総件数 1.5件 給付額 14
5 特定入所者介	1 特定入所者介護	120,716	115,468	特別養護老人ホーム,老人保健施設,介護療養型医療施設の入所者及びショートステイ利用者の食費・
護サービス等	サービス費			居住費について低所得者への補足給付を行った。
費				1 特定人所者介護サービス費
				総件数 4 , 1 1 4 件 給付額 115,468
	2 特定入所者介護	543	4	2 特定入所者介護予防サービス費
	予防サービス費			総件数 2件 給付額 4

款項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果	
3 財政安定化基金	1 財政安定化基金	3,542	3,526	千葉県に設置されている財政安定化基金に給付費の0.1%を国・県・市でそれぞれ拠出し	た。
拠出金	拠出金			1 財政安定化基金拠出金	3,526
1 財政安定化基					
金拠出金					
5 地域支援事業	1 介護予防特定	24,017	18,851	1 介護保険の介護認定で「非該当」となった者で、特に援護が必要な者に対し、ホー	-ムヘルパーを派
費	高齢者施策事			遣し在宅福祉の増進を図った。	
1 介護予防事	業費			老人ホームヘルプサービス委託料	914
業					
2 包括的支援	1 包括的支援事	33,000	31,648	介護予防事業等の円滑な実施のために、地域包括支援センターと委託契約を行った。	
事業・任意	業費			1 介護予防ケアマネジメント事業委託料	10,006
事業費				2 総合相談事業委託料	10,642
				3 権利擁護事業委託料	1,000
				4 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業委託料	10,000
	2 任意事業費	20,826	16,660	1 高齢者に対し配食サービスを行うことにより、食生活の改善及び健康の増進を図	るとともに,安否
				の確認を行い、高齢者の福祉の増進を図った。	
				配食サービス事業委託料(登録者 208 人 配食数 21,076 食)	14,753
				2 高齢者に対し日常生活用具を給付又は貸与することにより日常生活の便宜を図り	, 老人福祉の増進
				に努めた。	
				老人日常生活用具交付扶助費(140件)	1,196

学童災害共済事業特別会計

款項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果	
1 事業費 1 事業費	1 一般管理費	1,659	580	学校管理下外における学童の事故に対し,共済見舞金を支給し,福祉の増進を図った。 共済見舞金(43件)	580

下水道事業特別会計

款 項	目(種別)	予算現額	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果						
1 下水道費 1 管理費	1 一般管理費	100,246	99,360	水洗便所の普及を図り,環境衛生の向上に資するため,水洗便所改造資金助成事業を行った。 水洗便所改造資金補助金 600 くみ取り便所 3 件 し尿浄化槽 1 9 件						
	2 維持管理費	115,254	108,718	8 1 鏡ケ浦クリーンセンターの水質検査業務の委託を行い,適切な維持管理と水質の確保に努めた。 水質検査委託料 4,440 2 鏡ケ浦クリーンセンターの運転操作等維持管理業務の委託を行い,効果的な施設の運営を図った。 鏡ケ浦クリーンセンター維持管理委託料 59,990 3 鏡ケ浦クリーンセンターの処理水の最終放流先である館山湾において,水質調査,底質調査,生物調査を行った。 鏡ケ浦クリーンセンター環境調査委託料 903 4 鏡ケ浦クリーンセンターから発生する汚泥について,運搬,処分業務の委託を行い,適正な処分を図った。 汚泥運搬・処分委託料 9,493						
2 建設費	1 建設費	196,504	105,430	1 汚水管渠布設工事に係る家屋調査を行った。 管渠設計等委託料2,5242 幹線・枝線管渠の布設工事を行った。 汚水管渠築造工事請負費82,7123 汚水管渠布設工事に伴う水道管等の移設を行った。 物件等補償費18,720						

基金の運用状況

基		:	金			名	主 要 な 施 策 の 成 果
土	地	開	発	基	- F	金	基金の運用利子相当額を積み立てた。 一般会計からの繰入金 (利子相当額) 398千円
							向学心をもちながら , 経済的理由により就学が困難な者に対し , 奨学資金の貸し付けを行い , 有用な人材の育成を図った。
							貸 付 金 (44人) 15,514千円
ısı	るさ	と 創	生数	単 学	基	金	返 還 金 (102人) 14,398千円
							減 免 措 置 額 (31人) 1,657千円
							一般会計からの繰入金 (利子相当額) 24千円
文	化	振	興	基	-	金	博物館展示資料購入 該当なし 博物館展示資料売却 該当なし

都市計画税の使途に関する説明書

都市計画税は、地方税法第702条第1項の規定により、都市計画法に基づいて行う都市計画事業に要する費用に充てるため、課税することができるものとされている。館山市においては地方税法に基づく、館山市市税条例の規定により、都市計画区域として設定された市域全域のうち、農業振興地域の整備に関する法律第8条の規定により定められた農用地区域以外の区域に所在する土地及び家屋に対して、税率0.3%で課税しており、平成18年度決算における収入済額は、4億9,316万8千円となっている。

一方,都市計画税を充当すべき都市計画事業については,館山都市計画道路事業3・5・10号船形館山港線,館山都市計画下水道事業館山市第1号公共下水道及び過去に実施した都市 計画道路八幡高井線などの都市計画道路事業や館山運動公園などの都市計画公園事業等に係る地方債償還があり,平成18年度決算における事業費総額は,6億534万9千円となっている。これらの事業に対し,都市計画税として収入した4億9,316万8千円を充当し,各事業の推進を図り,都市基盤の充実と高質な生活環境の創出を図ってきた。

1 平成18年度都市計画税について

(単位 千円)

款	項	予算現額	収 入 済 額
1 市税	10 都市計画税	487,410	493,168

2 平成18年度都市計画事業について

		都市	計 画	事 業	に 要	した	経 費
都 市 計 画 事 業 の 種 類	 事 業 内 容 等		財		源	内	訳
及 び 名 称 等	す 未 的 台 守	事業費総額	国 県	地方債	その他	一般財源	
			支出金	地力頂	ての他	一放的源「	うち都市計画税
館山都市計画道路事業	都市計画道路船形館山港線の道路改良工事等を行い、	55.028	41.799	1,600	0		
3・5・10号船形館山港線	33,020	41,733	1,000	U			
館山都市計画下水道事業	 館山市下水道事業特別会計に対し繰出しを行った。	333.365	0	0	0		
館山市第1号公共下水道	路山川下小垣事業付別会計に対し続山しを1] ブに。	333,303	U	U	U	561,950	493,168
	都市計画道路八幡高井線などの都市計画道路事業や館						
地方債償還 (一般会計分)	山運動公園などの都市計画公園事業等過年度に実施し	216,956	0	0	0		
	た都市計画事業に係る地方債償還を行った。						
合	計	605,349	41,799	1,600	0	561,950	493,168